

キラットさん

BE AMBITIOUS

大館商業高校 3年

菅原 ^{きよ} ^{のぶ} 清伸 さん



二年生のときからクラス委員長をして、菅原君。校長室で彼から取材して一週間、感動したことが、「いつもニコニコして、とても明るい高校生だ」ということでした。

「みんなの意見を聞きながらクラスをまとめています。とても明るいクラスです」と話してくれましたが、これもなんだか彼のペースにクラス全員が巻き込まれているのでは？ 写真撮影中には、クラスのみんなから「キラットさん」と声援が飛び出しています。

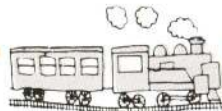
また、小学校四年から九年間野球をしているそうで、小学校のころはキャッチャーとして活躍

したようですが、中学校から内野手に転向、ここからは常にベンチを温めるようになったそうです。それでも、中学校のころは春の県大会に出場、高校では準々決勝まで進んだそうです。「僕が試合に出られなくても、チームのことを考えれば仕方がない。僕の方までみんなが頑張ってくれればうれしい」といふように笑顔を見せてくれました。三年生のときは、三塁コーチャーとしてグラウンドで人一倍大きい声を出していたそうです。先輩たちからは、なぜか「トッキ」と呼ばれ可愛がられていたそうです。

「今、商業高校のグラウンドが整備されていますが、後輩には新しいグラウンドでももらって、今度こそ甲子園へ、と願っています」とエールを贈っていました。

「春からは、社会人として地元就職したい。これからは野球で知り合った友だちやクラスの仲間を大切にしたい」と話してくれました。彼の明るい性格は、社会人になってからも大きな宝物となることでしょう。

松戸発 → 大館着



前略

大館市民になりました

56

今回は有浦三丁目の高橋正泰さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

もうすぐ三人家族になりますが、今は、妻の久美子と私の二人です。

Q・どちらからおいになりましたか？

三月に千葉県松戸市からきました。妻は東京生まれで、大館が初めてですが、私は十三年ぶりです。

Q・奥さんから見て大館の印象はいかがですか？

大館の人たちはみんな明るいと思います。また、水道がとてもおいしく思われます。こんなにおいしい水を飲んだことがあったらうか。また、大館の人たちが親切なせいでしょうか、まだ一度も里帰りしていませんし、したいと思ったこともありません。

Q・食べ物や言葉はいかがですか？

季節ごとにおいしいものがたくさんありますね。特にトンプリやいぶりがっこ、きりたんぼを気に入っています。言葉については、あまり早口なのでわからないことが多かったんですが、今では大体わかるようになりました。最初に聞いた言葉で「いびよん」がとてもわかりにくかったように思います。

Q・大館に何を望みますか？

大館の人たちはとても宣伝が下手なように思います。街の中心部に白鳥が数多く来ていることや、八月の大館大字まつりなど、どこにもないものがたくさんあります。ただ、観光の拠点があればなあ、と思います。

Q・今したいことは？

忙しくてできませんが、これから友だちをたくさん作りたいと思っています。

